青森市指定通所支援の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例

(令和元年条例第一号) 新旧対照表【第三条関係】

改正後	改正前
<p>(従業者の員数等)</p> <p>第八条 指定児童発達支援事業者が指定児童発達支援事業所（児童発達支援センターであるものに限る。以下この条において同じ。）に置くべき従業者及びその員数は、次の各号に掲げる従業者の区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。ただし、四十人以下の障害児を通わせる指定児童発達支援事業所にあつては第四号の栄養士又は管理栄養士を、調理業務の全部を委託する指定児童発達支援事業所にあつては第五号の調理員を置かないことができる。</p> <p>一～三 〔略〕</p> <p>四 栄養士又は管理栄養士 一以上</p> <p>五・六 〔略〕</p> <p>2～6 〔略〕</p> <p>7 第一項（第一号及び第二号を除く。）、第二項及び第四項に規定する従業者は、専ら当該指定児童発達支援事業所の職務に従事する者又は指定児童発達支援の単位ごとに専ら当該指定児童発達支援の提供に当たる者でなければならない。ただし、障害児の支援に支障がない場合は、第一項第四号の栄養士又は管理栄養士及び同項第五号の調理員については、併せて設置する他の社会福祉施設の職務に従事させることができる。</p> <p>8・9 〔略〕</p>	<p>(従業者の員数等)</p> <p>第八条 指定児童発達支援事業者が指定児童発達支援事業所（児童発達支援センターであるものに限る。以下この条において同じ。）に置くべき従業者及びその員数は、次の各号に掲げる従業者の区分に応じ、当該各号に定めるとおりとする。ただし、四十人以下の障害児を通わせる指定児童発達支援事業所にあつては第四号の栄養士_____を、調理業務の全部を委託する指定児童発達支援事業所にあつては第五号の調理員を置かないことができる。</p> <p>一～三 〔略〕</p> <p>四 栄養士_____ 一以上</p> <p>五・六 〔略〕</p> <p>2～6 〔略〕</p> <p>7 第一項（第一号及び第二号を除く。）、第二項及び第四項に規定する従業者は、専ら当該指定児童発達支援事業所の職務に従事する者又は指定児童発達支援の単位ごとに専ら当該指定児童発達支援の提供に当たる者でなければならない。ただし、障害児の支援に支障がない場合は、第一項第四号の栄養士_____及び同項第五号の調理員については、併せて設置する他の社会福祉施設の職務に従事させることができる。</p> <p>8・9 〔略〕</p>